

令和5年度 事業計画書

1. 基本方針

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生100年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化と医療費や介護費用の削減などに寄与しているところです。

しかしながら、令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の世界的規模での拡大という未曾有の事態に見舞われ、雇用情勢をはじめ社会経済活動は大きな打撃を受け、シルバー人材センター事業においても会員数や契約金額に大きな影響を受け、現状においてコロナ前の水準にはまだ及んでおりません。

また、令和5年10月に消費税に係る適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入され、センターの経営に大きな影響を及ぼすため、できる限りセンターへの影響が小さくなるような対応についての検討、またデジタル化の推進について取り組んでまいります。

令和5年度は、シルバー人材センターの存在意義を高め、法令遵守のもと組織運営の透明性や効率的な事業運営を図り、「会員の拡大」、「就業機会の確保」、「安全就業の徹底」をはじめとする最重要課題の解決に向けて、会員・役員及び職員が一丸となり積極的に事業推進に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の動向にも留意しつつ、基本理念である「自主・自立、共働・共助」を堅持しながら、一層の機能強化と効率的な事業運営を展開するとともに、公益社団法人として高齢者の健康・生きがい・社会参加のために関係各位のご協力を得ながら、会員の皆様が就業や奉仕活動を通して地域社会に貢献するため、次の事項を重点に事業を図ってまいります。

2. 重点実施項目

(1) 安全・適正就業の徹底

「自らの身は、自らが守る」という強い決意のもと、あわら市シルバー人材センター安全・適正就業基準の遵守を徹底し、会員の新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を継続しつつ、コロナ禍における新しい生活様式の定着を促進する。

- ① 会員一人ひとりの安全就業に対する意識の高揚と自己啓発を推進するため、全ての会員は必ず年間1回以上、講習・研修会の受講の徹底(★印の講習・研修会を受講、桃色の受講カードの発行)
- ② 会員自らの健康管理のため、健康診断受診の徹底
- ③ 安全就業チェックシートを活用した安全保護具等の装着及び安全作業の徹底
- ④ 安全パトロールの強化(県連合との連携)
- ⑤ 適正な契約書等の締結の励行や契約内容を点検し、安全就業の適正化に取り組むとともに、法令順守の徹底を図る
- ⑥ ★安全・適正就業講習会や安全救急講習会の実施

- ⑦ ★就業途上の交通事故防止の徹底ならびに行政と連携した高齢者事故
防止対策の推進（交通安全講習会の実施、反射材着用の励行）
 - ⑧ 安全だよりなどのチラシの配布や、事故発生時の反省を含めたSMS
による注意喚起の連絡
 - ⑨ 国が作成した「適正就業ガイドライン」による適正就業の徹底
 - ⑩ 新型コロナウイルス及びインフルエンザワクチン接種の勧奨
- (2) 就業開拓と新しい分野の事業の推進
- 会員の主体的な参画による就業機会の開拓とシルバー派遣事業、育児支援、福祉・家事援助サービスなど市民生活をサポートする事業への取り組みによる就業分野の拡大を図る
- ① 会員の主体的な参画による就業機会の開拓
 - ② シルバー派遣事業の積極的な取り組みにより、会員が活躍できるよう就業の実現を図る
 - ③ あわら市との連携強化による仕事、また市内各企業や一般家庭における就業の開拓（過去の発注先の見直し）
 - ④ 育児支援(子ども一時預かり)、福祉・家事援助サービス、環境(空家の管理)など市民生活をサポートする事業への取り組みによる就業分野の拡大
 - ⑤ あわら市が主体となって実施する「介護予防日常生活支援総合事業」の継続的かつ安定的な運営が出来るよう受託支援の実施
 - ⑥ ホームページに仕事の受付窓口として開設した、インターネット「Web受注チャンネル」の利用により就業開拓を図る
 - ⑦ 会員の希望に応じた職種をホームページに掲示しマッチングを図る
- (3) 会員の増強と組織の強化
- ① 入会説明会を毎月開催（第三火曜日午後）。また、福井県シルバー人材センター連合による「高齢者活躍人材確保育成事業」と連携した説明会の実施（年2回6月・2月開催）
 - ② 会員の口コミによる「会員一人が一人の仲間を増やす運動」の推進
 - ③ 福井県シルバー人材センター連合やあわら市、関係機関との連携
 - ④ 地区懇談会などによる会員相互の連帯意識の高揚
 - ⑤ 会員とセンターが素早く情報を連携するため、携帯ショートメールサービス（SMS）の活用の実施の強化
 - ⑥ ホームページに入会者の受付窓口として開設した、インターネット「Web入会チャンネル」の利用により入会の促進を図る
- (4) 普及啓発活動の実施
- シルバー人材センター事業の意義や理念、仕組みなどを正しく、広く浸透させるため、効果的な普及啓発活動を実施します。
- ① 広報「シルバーあわら」の発行（年2回、8月・1月発行）
 - ② 市及び関係機関が開催するイベントに参加し、PR活動を実施する（トリムマラソン及び日本マスターズスポーツ大会のボランティア活動の実施）
 - ③ ホームページをリニューアルし、シルバーの認知度・イメージ・安心

感を向上し、入会や発注を促すための周知・広報の実施

(5) 技能講習会等の実施

就業機会の確保を促進するため、関係機関と連携しながら、技能講習会等を実施

- ① 「剪定・雪吊り」・「子育て支援」・「襖・障子張り」の講習会の開催
- ② 福井県子ども家庭課が開催する「子ども一時預かり」の各講習会に参加し、事業の安定性・充実を図る
- ③ 業務の効率化を進めるため、スマホ講習会等の開催により会員のデジタル利用を促進する